

明治四十四年 日本橋開橋

新しい橋の名前を記した橋銘板も立派なものです。

橋銘板の文字は、最後

の将軍である徳川慶喜が

揮毫（書くこと）したも

のです。



とくがわ よしのぶ
▲徳川 慶喜



きごう きょうめいばん
▲徳川慶喜によって揮毫された日本橋の橋銘板

このように、様々な人達の手によって、1911
(明治44)年4月3日に、20代目の日本橋は開橋しま
した。



(景光の橋渡へ面方町室りよ場式)め初り渡

▲1911年4月3日の開橋式の様子 東京都中央区立京橋図書館所蔵